

# サムティ株式会社

2016年11月期  
決算説明資料



SAMTY

2017年1月

---

## トピックス

---

事業環境の変化等を踏まえ、中長期経営計画「Challenge 40」の見直しを行いました。  
 具体的には2023年11月期の目標値を改め、外部環境の変化等を勘案し、新たに2020年11月期の目標を設定するものです。  
 利益水準・EPSの向上、財務基盤の確立を目指してまいります。

ビジネスモデルの基礎固め完了

- ・エリア拡大（4支店の開設）
- ・REIT事業への進出
- ・東証市場第一部への指定替え

利益計画の進捗

- ・2期前倒して進捗見込み

事業環境の変化

- ・日銀による追加金融緩和
- ・インバウンド需要
- ・財務基盤の確立



## 新たに、向う5年間のローリング計画を策定

「Challenge 40」新数値目標 ※ROA=営業利益÷総資産（期首+期末の平均）

	2016/11月期	2018/11月期	2020/11月期
売上高	570億円	850億円	1,000億円水準
経常利益	70億円	90億円	100億円水準
EPS	194.4円	240円	300円以上
ROE	14.9%	15.0%	15%以上
ROA	7.0%	7.0%	7%以上
自己資本比率	23.0%	27.0%	30%以上

**エスペリアホテル博多駅前（仮称）2017年12月 竣工予定！**

2015年7月にリブランドオープンしたエスペリアホテル長崎に続く、当社の新たなホテルブランド「S-PERIA」シリーズとして福岡市博多駅前にビジネスホテルを開発します。今後もホテル事業への投資を拡大し、開発事業の拡大を図ります。



**計画地**

〒812-0011  
 福岡市博多区博多駅前  
 2-11-4  
 客室数：287室

(注) 物件パースはイメージのため、今後変更になる可能性があります

## ベトナムの不動産会社をターゲットとするファンドへ出資

2016年9月、中長期経営計画「Challenge40」にて掲げた海外事業への進出の一環としてACA Investments Pte. Ltd.が運営し、ベトナムの主要都市ホーチミンにて不動産開発・賃貸事業を営む不動産会社を投資ターゲットとするファンドへ出資しました。

出資対象	ACA Vietnam Real Estate LP
出資持分	リミテッドパートナーシップ（ファンド）の持分
出資額	500万米ドル
投資対象	ベトナムの主要都市ホーチミンにて不動産開発・賃貸事業を営む不動産会社
運用会社	ACA Investments Pte. Ltd.

当社グループは本出資を海外事業の足掛かりとし、高い成長が期待できるASEAN諸国を中心に現地法人等との共同開発や賃貸用不動産の購入・保有、さらには海外支店または子会社の開設を視野に入れ、更なる海外事業展開の拡大を図ってまいります。



## 「JPX 日経中小型株指数」の構成銘柄に選定されました

東京証券取引所と日本経済新聞社が新たに開発した「JPX日経中小型株指数」の構成銘柄に選定されました。今後も企業価値の向上に努めてまいります。

名称	JPX 日経中小型株指数 (JPX-Nikkei Mid and Small Cap Index) (略称：JPX 日経中小型 (JPX-Nikkei Mid Small) )
構成銘柄数	200銘柄
対象銘柄	東証の市場第一部、市場第二部、マザーズ、JASDAQ を主市場とする普通株式
算出開始日	2017年3月13日

## 連結子会社の商号変更及び組織体制の一部を変更

2016年12月1日、サムティ・レジデンシャル投資法人の保有資産をはじめ、J-REIT や不動産ファンドからのプロパティマネジメント (PM) 業務受託推進を強化すべくグループにおけるPM機能を当子会社に集約・再編致しました。

これに伴い、当社グループにおける当子会社の役割・事業目的をより明確にすべく、「サムティ管理株式会社」から「サムティプロパティマネジメント株式会社」へと商号の変更も行いました。

総合不動産業としての当社グループのシナジー効果を一層発揮することにより、中長期的に収益拡大を目指してまいります。

### 説明会へ積極的に参加

個人投資家及び証券会社営業員向け説明会に積極的に参加致しました。  
今後も積極的に個人投資家説明会へ参加する予定です。

参加実績	開催日	開催場所	来場者数
SMBC日興証券主催 営業員向け説明会	2016年5月12日	東京	約40名
野村証券主催 個人投資家説明会	2016年5月17日	大阪	約50名
大和IR主催 個人投資家説明会	2016年5月29日	名古屋	約250名
大和IR主催 個人投資家説明会	2016年7月3日	大阪	約290名
大和IR主催 個人投資家説明会	2016年7月30日	東京	約420名
大和IR主催 個人投資家説明会	2016年9月4日	福岡	約200名
大和IR主催 個人投資家説明会	2016年9月22日	札幌	約200名
野村証券主催 個人投資家説明会	2016年10月18日	松山	約50名

### 海外投資家への情報提供を強化

国内だけでなく海外投資家にも情報発信をすべく、「フィスコ社による企業調査レポート英語版」の配信、「中長期経営計画の英語版」掲載や「英語版HP」の内容充実等を行っております。



---

2016年11月期  
決算概要

---



			前年同期比
売上高	S-RESIDENCEシリーズ、収益物件を好調に売却	52,409百万円	+36.3%
営業利益	開発流動化及び大型物件の売却により営業増益	8,586百万円	+44.7%
経常利益	営業利益の増益により大幅経常増益	6,788百万円	+75.3%
当期純利益	2期連続で過去最高益を更新	4,628百万円	+4.9%

(単位：百万円)

決算期	2015/11期 実績		2016/11期 実績		前年同期比 増減	
		構成比		構成比		増減率
売上高	38,458	100.0%	52,409	100.0%	+ 13,950	+ 36.3%
売上原価	28,482	74.1%	39,087	74.6%	+ 10,604	+ 37.2%
販売費・一般管理費	4,043	10.5%	4,735	9.0%	+ 692	+ 17.1%
営業利益	5,932	15.4%	8,586	16.4%	+ 2,653	+ 44.7%
営業外収益	65	0.2%	117	0.2%	+ 51	+ 78.3%
営業外費用	2,126	5.5%	1,915	3.7%	-211	- 9.9%
経常利益	3,872	10.1%	6,788	13.0%	+ 2,916	+ 75.3%
特別利益	3,392	8.8%	487	0.9%	-2,905	- 85.6%
特別損失	990	2.6%	319	0.6%	-670	- 67.7%
当期純利益	4,412	11.5%	4,628	8.8%	+ 215	+ 4.9%

		売上高	前年同期比
不動産事業	S-RESIDENCE 7物件、収益物件18物件を売却	43,783百万円	+52.6%
不動産賃貸事業	水戸サウスタワーのキーテナント入替による影響により減収	7,288百万円	-19.3%
その他の事業	エスペリアホテル長崎、ホテルサンシャイン宇都宮の2物件が寄与	1,853百万円	+80.6%

(単位：百万円)

決算期	2015/11期 実績		2016/11期 実績		前年同期比 増減	
		構成比		構成比		増減率
売上高	38,458	100.0%	52,409	100.0%	+13,950	+36.3%
不動産事業	28,684	74.6%	43,783	83.5%	+15,099	+52.6%
不動産賃貸事業	9,026	23.5%	7,288	13.9%	-1,738	-19.3%
その他の事業	1,026	2.7%	1,853	3.5%	+826	+80.6%
調整額	-278	-	-515	-	-237	-
営業利益	5,932	100.0%	8,586	100.0%	+2,653	+44.7%
不動産事業	3,706	62.5%	8,071	94.0%	+4,364	+117.8%
不動産賃貸事業	4,419	74.5%	2,550	29.7%	-1,869	-42.3%
その他の事業	202	3.4%	123	1.4%	-78	-38.9%
調整額	-2,396	-	-2,159	-	+236	-
経常利益	3,872	-	6,788	-	+2,916	+75.3%
当期純利益	4,412	-	4,628	-	+215	+4.9%

(単位：百万円)

不動産事業	決算期	2015/11期	2016/11期	増減額	増減率
	※区分別売上はセグメント間取引相殺後	実績	実績		
売上高		28,684	43,783	+ 15,099	+ 52.6%
◇開発・再生流動化					
・S-RESIDENCEの開発・販売	開発流動化	-	9,280	+ 9,280	-
・収益不動産の再生・販売	再生流動化	18,522	23,515	+ 4,992	+ 27.0%
◇分譲	投資分譲	8,868	10,105	+ 1,236	+ 13.9%
・投資分譲マンション開発・販売	アセットマネジメント	1,256	872	-383	- 30.5%
◇アセットマネジメント	セグメント利益	3,706	8,071	+ 4,364	+ 117.8%
・REIT投資法人よりAM業務受託	セグメント利益率	12.9%	18.4%	-	+ 5.5%

### 1. 開発流動化

◇S-RESIDENCEシリーズの売却 7物件 売上高 9,280百万円

### 2. 再生流動化

◇一般事業会社及びサムティ・レジデンシャル投資法人への売却等 18物件 売上高 23,515百万円

### 3. 投資分譲

◇15棟628戸を販売 売上高 10,105百万円

### 4. 仕入の状況

◇開発用地 20物件取得（札幌1・首都圏12・中部1・関西5・九州1）、売上規模 約282億円相当

◇棚卸物件 13物件取得（札幌2・東北1・首都圏5・中部1・関西4）

#### 主な仕入物件



トロワボヌール本町  
(千葉県船橋市)  
マンション/117戸



ブルーロードウーク川口並木  
(埼玉県川崎市)  
マンション/70戸

#### 主な販売物件



サムティ福島NORTH  
(大阪市福島区)  
マンション/126戸



S-RESIDENCE神戸元町  
(神戸市中央区)  
マンション/81戸

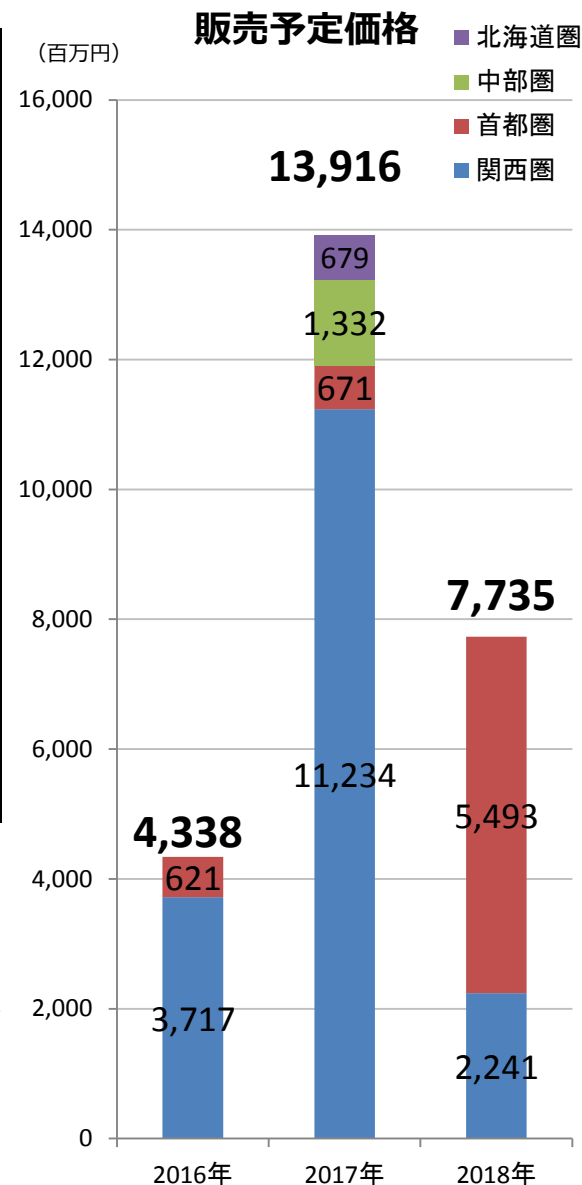


S-RESIDENCE両国  
(東京都墨田区)  
マンション/36戸

## 【S-RESIDENCE開発・販売計画】(2016年11月末)

竣工年度	物件名称又は仮称	所在地	竣工予定年月	階数	戸数	優先交渉権
2016年 (平成28年)	S-RESIDENCE淀屋橋	大阪市中央区	2016年1月	15	84	—
	S-RESIDENCE緑橋駅前	大阪市東成区	2016年10月	13	148	○
	S-RESIDENCE横浜反町	神奈川区反町	2016年10月	10	36	○
2016年(平成28年)合計					268	
2017年 (平成29年)	S-RESIDENCE深江橋EAST I	大阪市東成区	2017年1月	10	144	○
	S-RESIDENCE深江橋EAST II	大阪市東成区	2017年1月	10	96	○
	S-RESIDENCE新大阪WEST	大阪市淀川区	2017年1月	15	224	○
	S-RESIDENCE川崎貝塚	川崎区貝塚	2017年1月	12	43	○
	S-RESIDENCE吹田市垂水町	吹田市垂水町	2017年6月	10	75	○
	S-RESIDENCE中央区谷町5丁目	大阪市中央区	2017年7月	15	84	○
	S-RESIDENCE都島区中野町	大阪市都島区	2017年7月	11	120	○
	S-RESIDENCE宮の森	札幌市中央区	2017年7月	4	22	—
	S-RESIDENCE名古屋市中区	名古屋市中区	2017年8月	15	109	○
S-RESIDENCE南堀江	大阪市西区	2017年9月	15	154	○	
2017年(平成29年)合計					1,071	
2018年 (平成30年)	S-RESIDENCE新宿	東京都新宿区	2018年1月	11	65	○
	S-RESIDENCE市川市南八幡	千葉県市川市	2018年1月	6	81	○
	S-RESIDENCE淀川区木川東	大阪市淀川区	2018年1月	11	187	○
	S-RESIDENCE日本橋中洲	東京都中央区	2018年3月	11	116	○
2018年(平成30年)合計					449	
合計					1,788 戸	

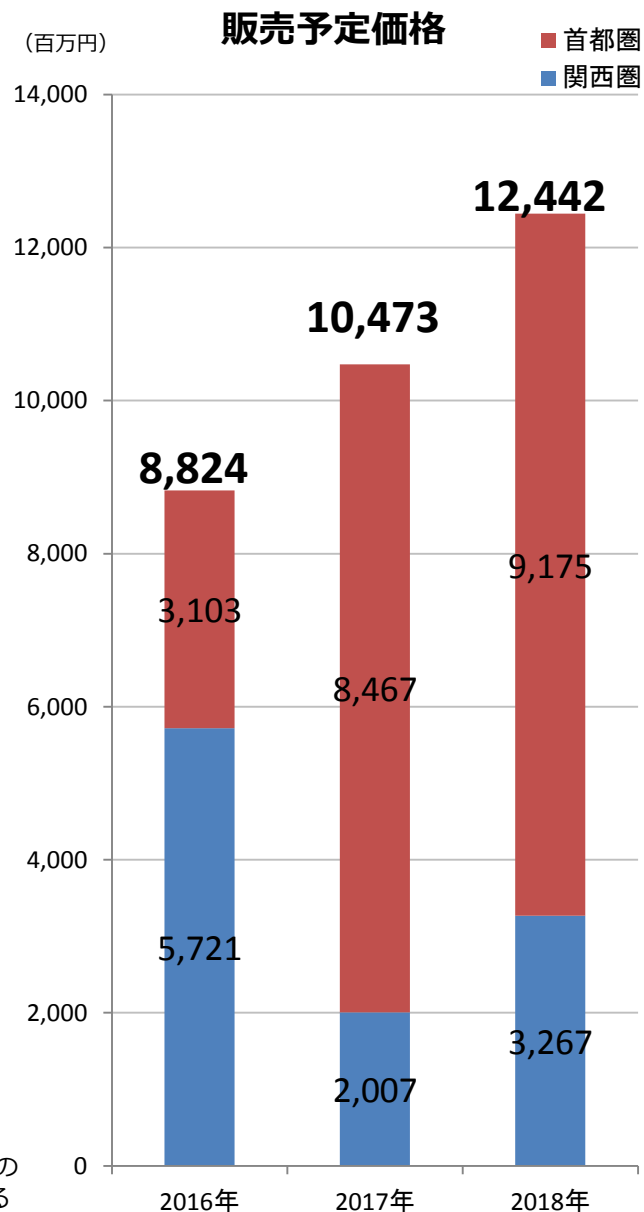
- (注1) 上記、優先交渉権に記載の「○」につきましては、サムティ・レジデンシャル投資法人に優先交渉権を付与しております。
- (注2) 優先交渉権を付与している物件を含め上記各物件について、2016年11月末現在、サムティ・レジデンシャル投資法人と売買の合意はしていません。
- (注3) 販売予定価格は、サムティグループがS-RESIDENCE向け開発用地の取得に係る契約を締結した物件についての想定販売価格を竣工年度別に集計しております。2016年11月末時点の数値であり、今後変更される可能性があります。また竣工年度別の集計であるため、実際の売上年度とは必ずしも一致いたしません。



# 【不動産事業】投資分譲 開発及び販売計画

【投資分譲開発・販売計画】(2016年11月末)

竣工年度	物件名称又は仮称	所在地	竣工予定年月	階数	戸数
2016年 (平成28年)	サムティ京都西大路	京都市下京区	2016年3月	7	73
	サムティ難波VIVO	大阪市浪速区	2016年4月	13	96
	サムティ本町橋ⅡMEDIUS	大阪市中央区	2016年5月	11	150
	足立区千住宮元町	東京都足立区	2016年6月	14	102
	足立区足立4丁目	東京都足立区	2016年8月	7	31
	品川区南大井4丁目	東京都品川区	2016年8月	15	43
	サムティ阿波座BELSIA	大阪市西区	2016年10月	15	98
2016年(平成28年)合計					593
2017年 (平成29年)	中央区新川2丁目	東京都中央区	2017年1月	12	27
	吹田市江坂町1丁目	吹田市江坂町	2017年1月	9	65
	福島区吉野4丁目	大阪市福島区	2017年2月	9	80
	品川区南品川4丁目	東京都品川区	2017年3月	9	38
	墨田区石原3丁目(北)	東京都墨田区	2017年3月	11	38
	墨田区石原3丁目(南)	東京都墨田区	2017年3月	12	42
	墨田区横川1丁目	東京都墨田区	2017年9月	8	39
	文京区湯島2丁目	東京都文京区	2017年9月	11	57
	江東区平野2丁目	東京都江東区	2017年10月	9	41
	新宿区新宿7丁目	東京都新宿区	2017年10月	6	29
2017年(平成29年)合計					456
2018年 (平成30年)	練馬区豊玉北2丁目	東京都練馬区	2017年12月	9	48
	中央区日本橋浜町2丁目	東京都中央区	2017年12月	13	30
	墨田区錦糸1丁目	東京都墨田区	2017年12月	13	72
	文京区小石川5丁目	東京都文京区	2018年1月	10	27
	淀川区木川東2丁目	大阪市淀川区	2018年1月	11	90
	淀川区西宮原2丁目Ⅱ	大阪市淀川区	2018年1月	10	90
	台東区台東2丁目	東京都台東区	2018年3月	13	53
	中央区月島3丁目	東京都中央区	2018年3月	10	45
	豊島区池袋本町1丁目	東京都豊島区	2018年4月	11	31
	台東区蔵前3丁目	東京都台東区	2018年5月	13	28
	西淀川区姫里	大阪市西淀川区	2018年6月	10	85
台東区小島1丁目(西)	東京都台東区	2018年7月	11	38	
2018年(平成30年)合計					637
合計					1,686 戸



(注) 販売予定価格は、サムティグループが投資分譲開発用地の取得に係る契約を締結した物件についての想定販売価格を竣工年度別に集計しております。2016年11月末時点の数値であり、今後変更される可能性があります。また竣工年度別の集計であり、実際の売上年度とは必ずしも一致いたしません。

全国の政令指定都市を中心に、ウェアハウジングとして10物件(760戸)を保有

当社グループは、スポンサーサポート契約に基づき、サムティ・レジデンシャル投資法人へウェアハウジング機能を提供しております。



(注1) ウェアハウジング機能とは、サムティ・レジデンシャル投資法人が取得を検討している物件を、当社グループにおいて一時的に保有及び取得契約をすることです。

(注2) 掲載の物件は、2016年11月末時点で検討中であり、今後変更される可能性があります。

(単位：百万円)

不動産賃貸事業	決算期	2015/11期	2016/11期	増減額	増減率
	※区別売上はセグメント間取引相殺後	実績	実績		
◇賃貸不動産の保有・賃貸 ・全国の政令指定都市、地方の中核都市に物件を保有 ・地域ポートフォリオを重視 ◇賃貸マンションの管理 ・PM業務の受託	売上高	9,026	7,288	-1,738	- 19.3%
	マンション	2,759	3,291	+ 531	+ 19.3%
	オフィス	1,033	782	-251	- 24.3%
	その他	5,181	2,942	-2,238	- 43.2%
	セグメント利益	4,419	2,550	-1,869	- 42.3%
	セグメント利益率	49.0%	35.0%	-	- 14.0%

**高稼働率の維持** (※2016年11月末日時点)

- ◇マンション 92.8%
- ◇オフィス 91.4%
- ◇商業その他 98.8%

**新規取得、売却物件 (固定資産)**

- ◇22物件取得 (札幌5・首都圏2・中部4・関西6・九州5)、取得額 約18,547百万円
- ◇13物件売却 (首都圏2・関西8・九州3、区分所有物件を含む)、特別利益 約235百万円

**水戸サウスタワー、キーテナント入替**

前期に発生した水戸サウスタワーにおけるキーテナント撤退による早期解約違約金収入及び賃料収入の減少が影響

**主な取得物件**



サムティ北円山レジデンス  
(札幌市中央区)  
マンション/49戸



グランバール桃山台  
(大阪府吹田市)  
マンション/64戸



サムティ警固タワー  
(福岡市中央区)  
マンション・店舗/130戸



サムティ鹿児島駅前バイサイド  
(鹿児島県鹿児島市)  
マンション/60戸

九州エリア



フォンスター西千石  
(鹿児島市西千石町)  
マンション/64戸



サムティ熊本県立大学前  
(熊本市東区)  
マンション/48戸



サムティ佐賀天神  
(佐賀県佐賀市)  
マンション/72戸

近畿エリア



サムティ有隣カマロード  
(京都市下京区)  
マンション/71戸



サムティ神戸駅南通  
(神戸市兵庫区)  
マンション/99戸



サムティ大阪CITY WEST  
(大阪市西淀川区)  
マンション/130戸



サムティ西宮レジデンス  
(兵庫県西宮市)  
マンション・店舗/102戸



サムティ神戸浜崎通  
(神戸市兵庫区)  
マンション/51戸



サムティ塚口レジデンス  
(兵庫県尼崎市)  
マンション/49戸

中部エリア



プラウランド守山  
(名古屋市守山区)  
マンション/54戸



サムティ山王レジデンス  
(名古屋市中川区)  
マンション/36戸



ASレジデンス津シティ  
(三重県津市)  
マンション/62戸

北海道エリア



サムティレジデンスN15  
(札幌市東区)  
マンション/55戸



サムティフェリーチェ大通南  
(札幌市中央区)  
マンション/32戸



サムティラファイ工南郷通  
(札幌市白石区)  
マンション/31戸



(単位：百万円)

その他の事業	決算期	2015/11期	2016/11期	増減額	増減率
	※売上高はセグメント間取引相殺前	実績	実績		
◇ビジネスホテル等の保有、運営 ◇分譲マンションの管理 ◇PM業務受託、リフォーム等	売上高	1,026	1,853	+ 826	+ 80.6%
	セグメント利益	202	123	-78	- 38.9%
	セグメント利益率	19.8%	6.7%	-	- 13.1%

### ホテル2物件稼働開始

2015年7月にエスペリアホテル長崎、2015年12月にホテルサンシャイン宇都宮がオープンし、期初より売上高増加に寄与

### 当社グループの主な保有・運営ホテル



**センターホテル東京**  
東京都中央区日本橋  
客室数：107室  
稼働率：95.0%



**エスペリアホテル長崎**  
長崎県長崎市  
客室数：153室  
稼働率：90.7%



**センターホテル大阪**  
大阪府中央区北浜  
客室数：84室  
稼働率：90.6%



**ホテルサンシャイン宇都宮**  
栃木県宇都宮市  
客室数：160室  
稼働率：85.4%

(注1) センターホテル東京、センターホテル大阪の稼働率は当決算期間の平均値です。  
(注2) エスペリアホテル長崎、ホテルサンシャイン宇都宮の稼働率は2016年11月末時点です。

## 販売用不動産を積み上げ、総資産拡大

(単位：百万円)

決算期	2015/11期 期末実績	2016/11期 期末実績	増減額
資産合計	121,728	141,170	+ 19,441
流動資産	70,489	85,981	+ 15,492
現金及び預金	18,693	21,789	+ 3,095
販売用不動産	34,863	39,514	+ 4,650
仕掛用販売用不動産	15,756	22,940	+ 7,183
固定資産	51,044	55,048	+ 4,003
建物及び構築物	22,344	27,458	+ 5,114
土地	19,131	21,666	+ 2,534
負債合計	93,375	108,323	+ 14,948
流動負債	30,429	28,439	-1,990
短期借入金	9,599	10,279	+ 680
1年内返済予定の長期借入金	13,515	11,205	-2,309
固定負債	62,945	79,884	+ 16,938
長期借入金	56,484	74,083	+ 17,599
新株予約権付社債	1,985	1,435	-550
純資産	28,353	32,847	+ 4,493
負債純資産合計	121,728	141,170	+ 19,441
有利子負債	79,598	95,568	+ 15,969
自己資本	28,134	32,551	+ 4,416
自己資本比率 (%)	23.1%	23.1%	- 0.1%

◇販売用不動産  
 新規物件取得 +9,579百万円  
 開発物件等の振替 +28,461百万円  
 物件の売却 △34,055百万円  
 追加工事等 +760百万円

◇仕掛販売用不動産  
 開発用地取得 +11,543百万円  
 建築費の増加 +3,953百万円  
 開発物件の振替 △8,313百万円

◇純資産  
 新株予約権付社債転換請求 +550百万円  
 当期純利益 +4,628百万円  
 配当金支払 △763百万円

(単位：百万円)

決算期	2015/11期 実績	2016/11期 実績
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,208	4,697
税金等調整前四半期純利益	6,274	6,956
減価償却費	1,056	1,097
負ののれん発生益	△ 555	-
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△ 9,744	388
小計	△ 643	8,542
利息の支払額	△ 1,782	△ 1,601
法人税等の支払額	△ 1,797	△ 2,257
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,291	△ 17,119
連結子会社株式の追加取得による支出	△ 970	-
有形固定資産の取得による支出	△ 14,550	△ 19,081
有形固定資産の売却による収入	12,657	3,054
投資有価証券の取得による支出	△ 1,371	△ 1,747
財務活動によるキャッシュ・フロー	16,162	14,960
短期借入れによる収入	25,972	26,433
短期借入金の返済による支出	△ 15,606	△ 25,753
長期借入れによる収入	31,293	45,663
長期借入金の返済による支出	△ 27,744	△ 30,373
転換社債型新株予約権付社債の発行による収入	3,981	-
自己株式の取得による支出	△ 1,000	-
配当金の支払額	△ 505	△ 763
現金及び現金同等物の増減額	8,662	2,539
現金及び現金同等物の期首残高	9,513	18,176
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,176	20,715

物件取得の為にファイナンス環境は  
調達余力も含めて極めて良好

不動産賃貸物件の入替

---

# 2017年11月期予想

---

## 売上高 16.8%の増収、3期連続での最高益更新を計画

◇売却計画 首都圏及び関西圏のS-RESIDENCE開発物件8物件、投資分譲14棟600戸超  
全国主要都市にある収益不動産30物件を売却予定(固定資産含む)

◇取得 投資計画 開発用地に約158億円 投資  
収益物件を約395億円 取得

※株主還元※ 普通配当として3円の増配を計画 →2017年11月期 36円 配当性向 17.8%

(単位：百万円)

決算期	2016/11期 通期実績		2017/11期 通期予想		実績対比	
		構成比		構成比	増減額	増減率
売上高	52,409	100.0	61,200	100.0	+ 8,790	+ 16.8%
不動産事業	43,783	83.5	52,900	86.4	+ 9,116	+ 20.8%
不動産賃貸事業	7,288	13.9	7,100	11.6	-188	- 2.6%
その他の事業	1,853	3.5	1,600	2.6	-253	- 13.7%
調整額	-515	-	-400	-	+ 115	-
営業利益	8,586	100.0	9,300	100.0	+ 713	+ 8.3%
不動産事業	8,071	94.0	9,800	105.4	+ 1,728	+ 21.4%
不動産賃貸事業	2,550	29.7	2,100	22.6	-450	- 17.7%
その他の事業	123	1.4	200	2.2	+ 76	+ 61.3%
調整額	-2,159	-	-2,800	-	-640	-
経常利益	6,788	-	7,200	-	+ 411	+ 6.1%
当期純利益	4,628	-	4,800	-	+ 171	+ 3.7%
1株当たり配当金(円)	33.00	-	36.00	-	3.00	+ 9.1%
1株当たり当期純利益(円)	196.42	-	202.42	-	6.00	+ 3.1%



< お問い合わせ先 >

経営企画部

TEL: 06-6838-3222 (直通)

FAX: 06-6838-1200

E-mail: [samty-keieikikaku@samty.co.jp](mailto:samty-keieikikaku@samty.co.jp)

・本資料で提供している情報に関しては万全を期しておりますが、その情報の正確性及び完全性を保証するものではありません。また、予告なしに内容が変更または廃止される場合がございますので、予めご了承ください。

・本資料は、発表日現在において入手可能な情報から、当社の現在の計画、業績に関する将来の見通しが含まれています。これらの見通しには、将来において業績に影響を与えうるリスクや不確実な要素が含まれています。実際の業績は、さまざまな要素により、これらの見通しとは異なる可能性があります。

・本資料は、あくまで当社を理解していただくためのものであり、必ずしも投資をお勧めするためのものではありません。